



みどり

かみこあにむら
議会だより

第 169 号

発行 平成31年 4 月 10日

編集 議会広報編集委員会

秋田県上小阿仁村議会

TEL 0186 (77) 2226

FAX 0186 (77) 2227



巣立ちの日

【中学校卒業式 3月9日】

3
月
定
例
会

■ 平成31年度当初予算	P 2
■ 平成30年度補正予算	P 5
■ 審査過程における意見・要望	P 6
■ 一般質問 3氏が登壇	P 8
■ 議会の動き	P 11
■ 編集後記	P 12

円 6千円

(前年度比2.8%増)

(前年度比8.1%増)

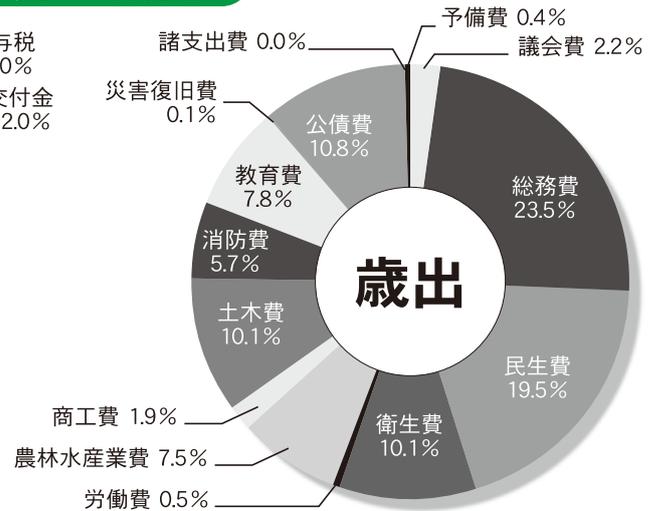
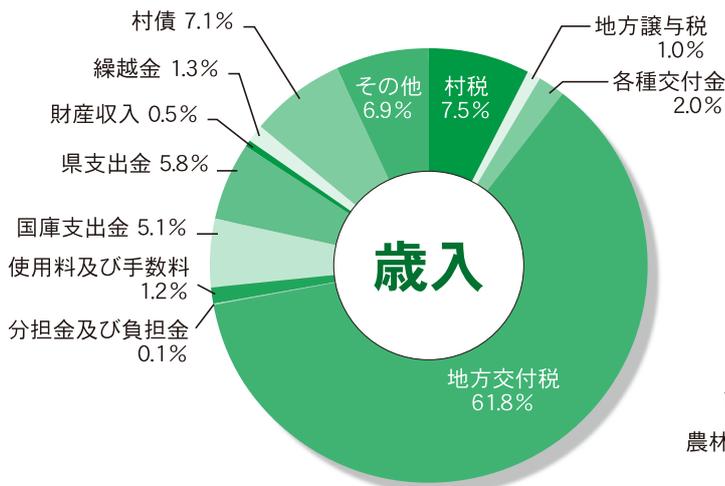


施政方針を述べる小林村長

平成31年第1回定例会は、3月1日から13日までの13日間の会期で開催しました。一般質問は3人が登壇し、集住型宿泊交流拠点施設の運営管理、若者への定住・移住施策、山林活用1000年計画の進め方などについて問いました。

今定例会では、予算関係議案11件、補正予算関係議案6件、条例関係3件を提出。最終日の本会議では、一般会計当初予算案と村営住宅基金条例の制定について反対討論があったものの、いずれも賛成多数で可決しました。

一般会計予算の割合



各会計別予算額

会計名		予算額	前年度比	一般会計からの繰出金
一般会計		22億9,780万円	2.8%	—
特別会計	国民健康保険事業	3億9,134万6千円	9.1%	2,887万2千円
	国民健康保険診療施設(診療所)	1億1,250万3千円	1.6%	5,021万7千円
	簡易水道事業	7,703万6千円	4.7%	3,445万9千円
	農業集落排水事業	6,252万6千円	10.2%	3,956万1千円
	下水道事業	4,767万2千円	2.1%	2,948万5千円
	介護保険事業	5億2,167万7千円	10.6%	8,339万2千円
	後期高齢者医療	3,873万6千円	△0.5%	1,431万円
	小計	12億5,149万6千円	8.1%	2億8,029万6千円
合計	35億4,929万6千円	4.7%	—	

骨格予算(一般会計)で前年比2.8%増

一般会計

22億9,780万
12億5,149万

特別会計

子育て世代への支援策
学校給食費の半額助成

平成31年度一般会計予算の主な歳出は、次のとおりです。

総務費

●パソコン購入費(97台)

1893万6千円

●Windows7のマイクrosoftサポート終了によって更新するものです。

●秋田県町村電算システム共同事業組合負担金

4634万6千円

●かみこあにプロジェクト開催委託料

750万円

実行委員会を立ち上げて計画されますが、県の「文化による地域の元氣創出補助事業」の補助金500万円を合わせ、1250万円の事業費で開催します。

●防災広報無線デジアナ改修工事

2851万2千円

●バス路線維持費補助金

1712万5千円

バス路線維持のため、バス会社の経常欠損額の一部を補助します。

●集住型宿泊交流拠点施設管理費

1288万9千円

民生費

●福祉センター特殊浴槽交換工事

1222万6千円

●児童手当

1496万円

中学校卒業までの児童を養育している方が対象です。月額で3歳未満が一律1万5千円、3歳以上小学校卒業まで1万円(第3子以降は1万5千円)、中学生は一律1万円支給されます。

●保育料補助金

142万5千円

4月から9月分の納付済

み保育料と同額を助成するものです。



自動運転車両に、似顔絵を張り付け記念撮影(2月6日)

衛生費

●がん検診事業推進費

693万6千円

対象者へ無料クーポン券を発行し、受診率向上を図り、早期発見、早期治療に努めます。

●ごみ処理委託料

1421万8千円

ごみ処理に係る事務を北秋田市へ委託します。

●北秋田市し尿処理施設建設事業費負担金

農林水産業費

●多面的機能支払交付金

1349万5千円

農業の多面的機能の維持のため、地域活動や営農活動に対して支援します。

●中山間地域等直接支払交付金

1012万7千円

中山間地域等の条件不利地域(急傾斜地等)の耕作放棄を防止するため、集落協定に基づき支援します。

北秋田市し尿処理施設建設事業に伴う負担金。4763万6千円



来年4月1日からの供用開始を予定している北秋田市し尿処理施設(鷹巣浄化センター隣接地に建設)

● 野外生産試作センター管理・運営費
1742万1千円



大屋先生からエビネ・コアニチドリ
の組織培養について説明を受ける

整備事業負担金
633万4千円

五反沢字多々羅から八森沢地区を結ぶ林業専用道開設に伴う負担金です。

土木費

● 道路除排雪費

7280万7千円

平成26年から村道除雪を路線ごとの委託方式に変更しており、村道107路線中の45.3kmと、その他49箇所8.5km、合計53.8kmを除雪します。

● 社会資本総合整備事業

(村道舗装等)

1026万円

沖田面学校線(255.6m)を整備します。

● 社会資本総合整備事業(橋梁解体)

5076万円

橋梁点検結果に基づき、上小阿仁橋を撤去します。

● 住宅修繕工事

895万3千円

● 県営高能率生産団地路網

大林字菊桜岱9.39ha

1113万4千円

● 合板・製材生産性強化対策事業(搬出間伐)

村営住宅の経年劣化による修繕を行います。

消防費

● 常備消防委託料

1億214万5千円

消防に係る事務を北秋田市へ委託します。

教育費

● 高校生海外研修事業

421万2千円

村内在住の高校生(5名)を対象に、海外研修(アメリカ合衆国シアトル市)を

実施。ホームステイ等の体験を通して異文化にふれ、心豊かでたくましい青少年を育成します。

● 分館補修費補助金

176万9千円

集落公民館の維持経費、修繕費の一部を村で補助(2分の1)します。

・ 上仏社公民館(ホール・エアコン) 92万7千円
・ 福館公民館(外壁、屋根) 23万6千円

● 学校給食補助金

247万1千円

子育て世代の負担軽減のため、4月から9月までの給食実食数に相当する額を補助金として交付します。

● 上ノ岱テニスコート修繕工事 81万4千円
照明器具の更新を図ります。

・ 沖田面公民館(屋根) 60万6千円



昨年の高校生海外体験研修
Tモバイルパーク(野球場)

採決で異議申し立て伊藤議員が反対討論

最終日の本会議での採決において、一般会計当初予算案と村営住宅基金条例の制定について、伊藤秀明議員が異議を申し立てました。

予算案については、「骨格予算と言いつつも、前年対比2.8%増と、果たして必要経費なのか疑問である」と述べました。

また、住宅の基金条例については、「毎年、未納が発生し、滞納を整理することが肝心。議会に対する事前説明がほしかった」と反対討論を述べました。

賛成討論はなく、議長を除く議員7人の起立採決の結果、原案に対していずれも賛成多数(賛成6人)で可決しました。

平成30年度補正予算

平成30年度一般会計補正予算は、各科目全般にわたる精算見込みによる減額、基金積立金などの追加により、53万5千円を追加し、予算の総額を24億3267万8千円にしました。

また、特別会計は総額で244万1千円を追加し、総額を12億9148万8千円にしました。

条例議案等 3議案

今定例会で提出された条例議案など3件は、原案どおり可決しました。

●上小阿仁村放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正

放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準の一部改正及び学校教育法の一部改正に伴うものです。

●上小阿仁村道路占用料徴収条例の一部改正

道路法施行令と整合性を図るものです。

●上小阿仁村営住宅基金条例の制定
将来に向けて、建設整備や修繕に充当する財源として積み立てるものです。

陳情 5件

3月定例会では、5件の陳情を審査しました。

採択

◆最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める陳情

〈提出者〉

秋田県春闘共闘懇談会
代表委員 渋谷 一
秋田県労働組合総連合
議長 三浦 宣人

◆消費税の増税中止を求める陳情
〈提出者〉

秋田県春闘共闘懇談会
代表委員 渋谷 一
秋田県労働組合総連合
議長 三浦 宣人

◆全国知事会の「米軍基地負担に関する提言」の主旨に基づいて、地方自治の根幹を脅かす日米地位協定の見直しを国に求める意見書を提出する事を求める
〈提出者〉

日米地位協定を見直す会
共同代表 難波希美子

◆幼児教育・保育の無償化、待機児童解消、保育士の処遇改善のための必要な措置を国に求める陳情書
〈提出者〉

秋田 幅広いを考える会
代表 伊藤 博和
秋田県社会保障推進協議会

会長 渡辺 淳

◆奥山等のスギ・ヒノキ放置人工林を、森林環境譲与税(仮称)で順次計画的に皆伐を進め、天然林に戻すことを求める陳情
〈提出者〉

一般社団法人日本熊森協会
会長 室谷 悠子

意見書 4件送付

「最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める陳情」「消費税の増税中止を求める陳情」「全国知事会の「米軍基地負担に関する提言」の主旨に基づいて、地方自治の根幹を脅かす日米地位協定の見直しを国に求める意見書を提出する事を求める」「幼児教育・保育の無償化、待機児童解消、保育士の処遇改善のための必要な措置を国に求める陳情書」の採択に伴う意見書4件を議員発議し、本会議で可決。関係機関に意見書を送付しました。

第2回臨時会 3月28日(木)

村長の給与
4月分 10%減額

無診察で処方箋を交付したことに伴う損害賠償額の決定、それに関連する補正予算案、村長の4月支給分の給料月額を10%減額する条例改正案など、3議案を原案通り可決しました。



山林活用100年計画 実行力に乏しい概要では

総務産業常任委員会に付託された議案について、3月4日から8日間審査を行い、13日には審査過程における意見・要望に対する質疑応答を行いました。

意見等の要旨は、次のとおりです。

当初予算全般

▼意見 村長は、施政方針で、骨格予算と述べているが、対前年比で約6400万円、率として2.8%増額した予算を上程しており、とても骨格予算とは思えない。

予算には、改選してからでも遅くないもの、完全に見直しが必要なものなどが多々見受けられ、何を以て予算査定したのか疑問である。

特別会計は、一向に一般会計からの繰入金だけを頼りにしている傾向が強く、改善に努めるべきである。

▼回答 平成31年度予算については、国県の補助等が決まっているものや継続的なもの、単独費の中には、骨格予算であっても必要と判断したパソコン97台購入や、福祉センター特殊浴槽更新、3回の選挙費用を計上しております。

また、継続事業などについては、北秋田市し尿処理施設建設費負担金などが大きく、総額で約1億8千万円となっており、これらが前年比、増の要因です。特別会計は独立採算が原則でありますので、歳出の縮減に努めるとともに、保険料、保険料、使用料につ

いても、適正な金額設定にするなど一般会計に頼らない健全な財政運営に努めてまいります。



福祉センター建設時(平成5年)に設置された特殊浴槽

村税、料金等の未納と徴収強化

▼意見 義務である納税、料金の未納額が一向に減らず、滞納繰越額が2700万円となっている。法的手段を含む具体的な対策を強化し、村民の公平性を図る

ために努力するべきである。

▼回答 毎年行っている財産調査の結果に基づき、差押えが可能と思われる債権者には、預金や給与等の差押えなどを進めているところであります。

また、各課連携しての臨戸徴収や、納付誓約書の提出を求め計画的な納付を進めることで時効前の収入確保に努めております。

住宅関係

▼意見 村営住宅は、特公賃3棟を含め18棟も入居されていない状態である。未納繰越額が700万円、今後、更に増えるものと思われるが、入居しない、納付しない原因を究明すると共に公営住宅法を遵守し対応すべきである。

また、基金条例については、住宅料の未納が多く算出根拠に不安があることから、既に制定済みの市町村を参考に対処するべきである。

▼回答 引き続き広報等により入居者の募集を継続す

るほか、住環境の整備に努め入居しやすい環境づくりにより空き家の減少に努めてまいります。

滞納繰越分につきましては、横の連携をとりながら滞納の解消に向けて努力してまいります。

基金条例については、毎年度の収入及び支出の差額を積み立て、あるいは取り崩すものであります。平成31年度においては、住宅料と支出の差額を積み立てるものであります。

条例の制定については、他の市町村の事例を参考にしておりませう。

健康長寿と介護予防医療費

▼意見 村長は健康寿命秋田県一を目指すと言っているが、施策は消極的である。「食事と運動」のプログラムを作成し、早期に健康ポイント制度の実現は住民の健康に対する関心が高まり、介護予防医療費の軽減につながる。

さらに、保健師の役割は住民に寄り添う地域密着型